

平成30年度病床機能報告の結果について

1

平成30年度病床機能報告について

- 病床機能報告制度は、医療法第30条の13に基づいて実施する制度で、一般病床・療養病床を有する病院・診療所が、当該病床において担っている医療機能の現状と今後の方向について、病棟単位で、「高度急性期機能」、「急性期機能」、「回復期機能」、「慢性期機能」の4区分から1つを選択し、その他の具体的な報告事項とあわせて、毎年、都道府県知事に報告する仕組み。
- 平成30(2018)年度病床機能報告では、「平成30(2018)年7月1日時点の医療機能別の病床数」と「2025年7月1日時点の医療機能別の病床数見込」が報告された。

(病床機能報告の報告率)	平成28(2016)年度			平成29(2017)年度			平成30(2018)年度		
	病院	有床診療所	合計	病院	有床診療所	合計	病院	有床診療所	合計
報告対象医療機関数	86	82	168	85	82	167	81	83	164
報告医療機関数	86	70	156	85	82	167	81	83	164
報告率	100%	85%	93%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

- なお、平成30年度病床機能報告の結果はとりまとめに時間がかかり、公表まで約1年のタイムラグが生じることから、本年5月に県独自のアンケート調査を実施し、報告時点以降の変更内容を反映した令和元(2019)年7月1日時点の医療機能別病床数をとりまとめた。

2

平成30年度病床機能報告・アンケート結果（現状の病床数）

- 平成30（2018）年度病床機能報告では、県全体の病床数で前年度から322床減少。また、アンケート調査による本年7月1日時点の病床数は、1年間でさらに58床減少しており、2年間で約400床減少している。
- 県全体の医療機能別の状況は、急性期及び慢性期が減少傾向、高度急性期及び回復期が増加傾向にある。

* 括弧内の数字は前年度からの増減数

(床)

	高度急性期		急性期		回復期		慢性期		休棟中		合計	
	2018年	2019年	2018年	2019年	2018	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年
桑員	23 (17)	107 (84)	902 (▲239)	895 (▲7)	91 (20)	91 (0)	551 (▲20)	551 (0)	79 (▲40)	0 (▲79)	1,646 (▲262)	1,644 (▲2)
三四	646 (297)	646 (0)	989 (▲284)	989 (0)	558 (0)	558 (0)	587 (▲20)	587 (0)	33 (9)	33 (0)	2,813 (2)	2,813 (0)
鈴亀	296 (0)	288 (▲8)	738 (▲39)	794 (56)	206 (▲33)	226 (20)	599 (0)	599 (0)	69 (69)	7 (▲62)	1,908 (▲3)	1,914 (6)
津	576 (124)	576 (0)	1,530 (▲133)	1,506 (▲24)	601 (126)	649 (48)	748 (▲172)	718 (▲30)	104 (0)	104 (0)	3,559 (▲55)	3,553 (▲6)
伊賀	0 (0)	0 (0)	840 (0)	840 (0)	90 (40)	90 (0)	116 (▲40)	116 (0)	32 (▲3)	19 (▲13)	1,078 (▲3)	1,065 (▲13)
松阪	363 (48)	402 (39)	1,026 (▲48)	938 (▲88)	264 (0)	264 (0)	439 (▲19)	439 (0)	55 (28)	83 (28)	2,147 (9)	2,126 (▲21)
伊勢志摩	291 (4)	262 (▲29)	1,061 (45)	1,021 (▲40)	228 (▲59)	298 (70)	396 (▲47)	394 (▲2)	76 (47)	55 (▲21)	2,052 (▲10)	2,030 (▲22)
東紀州	5 (0)	0 (▲5)	376 (0)	381 (5)	100 (0)	156 (56)	361 (0)	305 (▲56)	24 (0)	24 (0)	866 (0)	866 (0)
県全体	2,200 (490)	2,281 (81)	7,462 (▲698)	7,364 (▲98)	2,138 (94)	2,332 (194)	3,797 (▲318)	3,709 (▲88)	472 (110)	325 (▲147)	16,069 (▲322)	16,011 (▲58)

※ 2018年の病床数は、平成30年度病床機能報告による、平成30(2018)年7月1日時点の病床数。

※ 2019年の病床数は、平成31年5月に調査した医療機関アンケートによる、令和元(2019)年7月1日時点の病床数。

3

平成30年度病床機能報告・アンケート結果（2025年の病床数の見込）

- 2025年7月1日時点の病床総数の見込みは、県全体で15,410床となっており、本年7月1日時点からさらに約600床が減少する見込みとなっている。
- 県全体の医療機能別の動向は、高度急性期及び慢性期が減少見込み、回復期が増加見込みとなっている。

(床)

	高度急性期		急性期		回復期		慢性期		休棟中		合計	
	2025年の見込	2019年からの増減	2025年の見込	2019年からの増減	2025年の見込	2019年からの増減	2025年の見込	2019年からの増減	2025年の見込	2019年からの増減	2025年の見込	2019年からの増減
桑員	107	0	895	0	110	19	405	▲146	0	0	1,517	▲127
三四	623	▲23	906	▲83	616	58	604	17	17	▲16	2,766	▲47
鈴亀	288	0	794	0	302	76	520	▲79	7	0	1,911	▲3
津	333	▲243	1,693	187	703	54	685	▲33	4	▲100	3,418	▲135
伊賀	0	0	840	0	126	36	40	▲76	19	0	1,025	▲40
松阪	402	0	974	36	283	19	439	0	16	▲67	2,114	▲12
伊勢志摩	262	0	945	▲76	348	50	413	19	17	▲38	1,985	▲45
東紀州	5	0	376	▲5	156	0	137	▲168	0	▲24	674	▲192
県全体	2,020	▲261	7,423	59	2,644	312	3,243	▲466	80	▲245	15,410	▲601

※ 2025年の見込病床数は、平成30年度病床機能報告による、2025年7月1日時点の病床数に、令和元年5月に調査した医療機関アンケートの結果を反映させた病床数。

4

平成30年度病床機能報告・アンケート結果（必要病床数に対する充足状況）

- 2025年7月1日時点の病床の見込数とピーク時の必要病床数と比較すると、県全体で980床の過剰となっている。
- 構想区域別では、桑員区域と鈴亀区域において不足、それ以外の区域が過剰となっている。
- 医療機能別では、高度急性期及び急性期が過剰、回復期及び慢性期が不足という状況となっている。

(床)

	高度急性期		急性期		回復期		慢性期		休棟中		合計	
	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)	ピーク時の必要病床数	過不足数(充足率)
桑員	119	▲12 (90%)	536	359 (167%)	604	▲494 (18%)	417	▲12 (97%)	0	0	1,676	▲159 (91%)
三四	303	320 (206%)	749	157 (121%)	925	▲309 (66%)	664	▲60 (91%)	0	17	2,641	125 (105%)
鈴亀	159	129 (181%)	560	234 (142%)	522	▲220 (58%)	526	▲226 (57%)	0	7	1,767	▲76 (96%)
津	311	22 (106%)	938	755 (180%)	908	▲205 (77%)	758	▲173 (77%)	0	4	2,915	403 (114%)
伊賀	78	▲78 (0%)	293	547 (287%)	339	▲213 (37%)	231	▲191 (17%)	0	19	941	84 (109%)
松阪	222	180 (181%)	651	323 (147%)	606	▲323 (47%)	399	▲4 (99%)	0	16	1,878	192 (110%)
伊勢志摩	216	46 (121%)	527	418 (179%)	501	▲153 (69%)	443	▲30 (93%)	0	17	1,687	298 (118%)
東紀州	29	▲24 (17%)	122	254 (308%)	174	▲18 (90%)	236	▲99 (58%)	0	0	561	113 (120%)
県全体	1,437	583 (141%)	4,376	3,047 (170%)	4,579	▲1,935 (58%)	3,674	▲795 (78%)	0	80	14,066	980 (107%)

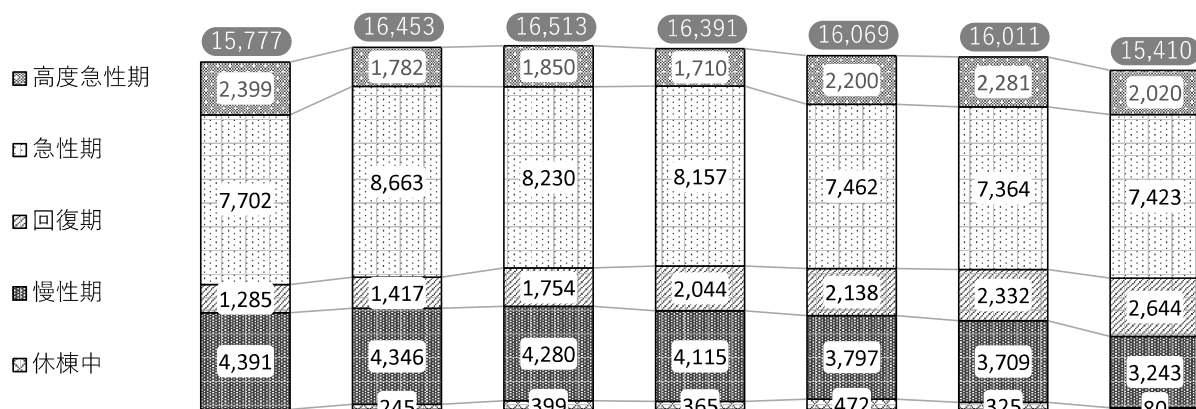
※ 2025年以降の必要病床数のピーク時は、三四、鈴亀区域が2040年、桑員区域が2035年、津、伊賀、松阪区域が2030年、伊勢志摩、東紀州区域が2025年。

※ 充足状況の比較に使用した2025年見込みの病床数からは、医療型障害児入所施設及び障がい者の療養介護を行う施設の病床数（364床：鈴亀220床、津100床、松阪44床）を除外しているため4ページの合計数との差し引きと一致しない。

5

病床機能ごとの病床数の推移（県全体）

- 平成28(2016)年度病床機能報告までは、未報告の医療機関があるため単純な比較はできないが、許可病床数の推移を参考にとすると、平成26(2014)年度から令和元(2019)年度にかけて約1,000床が減少している。
- 医療機能別の推移では、急性期と慢性期が減少傾向にあり、回復期が増加傾向にある。



	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2025年見込
高度急性期	2,399	1,782	1,850	1,710	2,200	2,281	2,020
急性期	7,702	8,663	8,230	8,157	7,462	7,364	7,423
回復期	1,285	1,417	1,754	2,044	2,138	2,332	2,644
慢性期	4,391	4,346	4,280	4,115	3,797	3,709	3,243
休棟中	-	245	399	365	472	325	80
合計	15,777	16,453	16,513	16,391	16,069	16,011	15,410
(参考)許可病床数	17,066	16,874	16,624	16,547	16,224	16,086	-

※ 許可病床数のうち、「1年以内に廃院もしくは病床を返還予定の医療機関」「休止中の医療機関」「刑事施設の医務室」「自衛隊医務室」の病床は、病床機能報告の対象外となる。

6

医療機関別の報告状況（東紀州区域）

医療機関名称	医療機能の時点	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	小計	廃止	介護医療院等に移行
尾鷲総合病院	2017/7/1	0	199	0	56	0	255		
	2018/7/1	0	199	0	56	0	255		
	2019/7/1	0	199	56	0	0	255		
	2025/7/1	0	199	56	0	0	255		
紀南病院	2017/7/1	5	135	100	0	0	240		
	2018/7/1	5	135	100	0	0	240		
	2019/7/1	0	140	100	0	0	240		
	2025/7/1	5	135	100	0	0	240		
長島回生病院	2017/7/1	0	27	0	47	0	74		
	2018/7/1	0	27	0	47	0	74		
	2019/7/1	0	27	0	47	0	74		
	2025/7/1	0	27	0	47	0	74		
第一病院	2017/7/1	0	0	0	258	24	282		
	2018/7/1	0	0	0	258	24	282		
	2019/7/1	0	0	0	258	24	282		
	2025/7/1	0	0	0	90	0	90		192
大石産婦人科医院	2017/7/1	0	7	0	0	0	7		
	2018/7/1	0	7	0	0	0	7		
	2019/7/1	0	7	0	0	0	7		
	2025/7/1	0	7	0	0	0	7		
玉置眼科	2017/7/1	0	8	0	0	0	8		
	2018/7/1	0	8	0	0	0	8		
	2019/7/1	0	8	0	0	0	8		
	2025/7/1	0	8	0	0	0	8		

医療機能の時点	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	小計	廃止	介護医療院等に移行
2017/7/1時点	5	376	100	361	24	866	0	0
2018/7/1時点	5	376	100	361	24	866	0	0
2019/7/1時点	0	381	156	305	24	866	0	0
2025/7/1時点	5	376	156	137	0	674	0	192

※ 「廃止」 および 「介護医療院等に移行」 の病床数は累計数